

日本工学会講演会

「博士後期課程修了後のキャリアパス多様化に向けた学協会の役割」

【主旨】理工系大学院における博士後期課程への進学率が低下し、優秀な人材は修士課程修了後に就職する傾向が強い。この傾向に歯止めをかけるために後期課程に進学する学生へのRAなどによる経済支援を積極的に行う大学が増えているが、より大きな問題として学位取得後のキャリアパスへの不安がある。これは博士後期進学者の多くが学位取得後に大学や研究機関への就職を視野に入れているものの限られたポストしか用意されていないため熾烈な競争になること、またこれまでの大学院博士後期課程における教育が指導教員の専門分野における研究者養成一辺倒であったために、一般に修了者の視野が狭く、柔軟性に欠けることから企業が積極的に採用する状況になかったことが原因である。

本講演会はこのような状況を打破するために博士後期課程における教育、研究指導が今後どうあるべきか、そしてこのために学協会が果たすべき役割について多方面からのご意見を伺うことを目的として開催する。

日 時：平成 20 年 4 月 23 日（水） 13 時 30 分～15 時 40 分

場 所：建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）、地図 <http://www.ajj.or.jp/jpn/guide/map.htm>

主 催：社団法人日本工学会

後 援：文部科学省、社団法人日本工学アカデミー、社団法人先端技術産業戦略推進機構

参加費：無料

参加申し込み：添付の用紙に記入して FAX でお送りいただくか、同じ内容を電子メールにより事務局にお送りください。

【プログラム】

司会 日本工学会 理事 嘉納 成男

13:30～13:40

開会の挨拶 日本工学会 会長 岸 輝雄

13:40～14:10

文科科学省の取り組み～イノベーション創出若手研究人材育成プログラム～

文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課長 川端 和明

14:10～14:40

日本物理学会の取り組み ～文部科学省委託事業「物理学の資質を持つ人材活用のためのキャリアパス開発全国展開」～

社団法人日本物理学会 キャリア支援センター センター長 坂東 昌子

14:40～15:10

日本化学会の取り組み～博士セミナーを開催して～

旭化成株式会社顧問 府川 伊三郎

15:10～15:40

ジャーナリストの視点～若手研究人材のキャリアパス多様化の必要性～

株式会社日経 BP 社 丸山 正明

事務局：社団法人日本工学会 (<http://www.jfes.or.jp>) 電話 03-5765-8002, FAX03-5765-3219

FAX : 03-5765-3219 加賀殿 :

(電子メールの場合には、件名を「講演会申し込み」として、kaga@jfes.or.jp宛てに下記の情報をお送り下さい。)

日本工学会講演会参加申込書

博士後期課程修了後のキャリアパス多様化に向けた学協会の役割

開催日 : 平成20年4月23日(水) 13時30分~15時40分

会場 : 建築会館ホール(港区芝5-26-20)

氏名 _____

氏名 _____

氏名 _____

所属組織(部門名あるいは学部学科名までお書き下さい。)

所属学協会

連絡先(どうしても必要な場合に使用します。少なくともどれか一つをお書き下さい。)

住所 〒 _____

電話 _____

電子メール _____

※ご提供いただいた所属学協会と連絡先は、本講演会の準備のためにのみ使用し、断りなく公表あるいはほかの目的に使用しません。